

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

重津君 業 全国へ

県高校弓道 新人大会 男子個人で準優勝

県高校弓道新人大会(県高校体育連盟主催)がこのほど、新宮市であり、紀南勢では男子個人で田辺工業2年の重津航大君が準優勝し、全国大会の出場を決めた。

男子は個人95人、団体28チーム、女子は個人63人、団体17チームが参加した。個人戦は16射中10射以上の的中による予選をし、決勝では的中させ続けた人が勝つ「射詰め」で競った。



重津航大君

男子個人で、重津君は10射の中で予選を通過。決勝では2射目で2人になり、3射目で重津君が外した。重津君は「全国は初めてで緊張するが、自分のできることをやって優勝を狙いたい」と抱負を語っている。全国大会は12月に名古屋市で開かれる。

女子団体で準優勝

串本古座

県新人大会の団体戦の男女各上位3校、個人戦の男女各

上位6人が20日に大津市で開かれる近畿大会に出場する。紀南からは男子団体で、日高のチームが1、2位を独占したため4位入賞の新宮が繰り上げ出場、昨年の近畿大会優勝校である串本古座も出場す

る。女子団体は、串本古座が準優勝、神島が3位に入って出場権を得た。

団体戦は3人1チームで各自16射を放ち、合計的中数上位5チームが決勝リーグに進出。リーグでは各自4射の合計的中数で勝敗を決め、勝ち数の多さを競った。

個人で紀南から近畿大会に出場するのは、男子は重津君のほか、3位の門口瑛君(新宮2年)、4位の圓戸博人君(同)、6位の前岩蒼人君(田辺工業2年)。女子は3位の岡村紗波さん(串本古座2年)、4位の瀧本未侑さん(神島1年)、5位の赤堀かやさん(同2年)、6位の土屋智美さん(新宮1年)。